

<イベントレポート>

長谷川ミラさんのラジオJ-WAVE「START LINE」公開収録に LIL LEAGUE 岩城星那さん・中村竜大さん・山田晃大さんが登場！ 「スポGOMI 特別大会 sponsored byアバター」開催

『アバター』シリーズを通じて美しい地球の未来への学び「自然と共存する事の大切さ」
海のある街・有明で23名の参加者とごみ拾いを実施！

ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：キャロル・チョイ、以下 ディズニー）は、「スポGOMI特別大会 sponsored byアバター」を有明セントラルタワー ホール&カンファレンスにて実施しました。

ジェームズ・キャメロン監督の環境保全への思いが込められた本作。『アバター』シリーズの魅力や、環境との関わりについてトークをした後、9月20日（金）から始まる秋の海ごみゼロウィークに先がけ、『アバター』シリーズを通して環境問題を考え、クリーンアップ活動をスポーツとして楽しむ“スポGOMI”を体験するイベントとなりました。



公式サイト：<https://www.disneyplus.com/ja-jp/movies/avatar-the-way-of-water/6hlsDJnhiU30>

■長谷川ミラさんJ-WAVE「START LINE」が公開収録 ゲストにLIL LEAGUE 岩城星那さん・中村竜大さん・山田晃大さんが登場し、 『アバター』シリーズと環境へのメッセージを語る

当日は、長谷川ミラさんがナビゲーターを務める、毎週金曜16:30から放送のJ-WAVEラジオ「START LINE」の公開収録を実施しました。ゲストには、映画ファンでもあるダンス&ボーカルグループのLIL LEAGUE 岩城星那さん・中村竜大さん・山田晃大さんが登場。『アバター』シリーズの魅力や、環境との関わりについてトークしました。

ジェームズ・キャメロン監督の大ファンという山田さんは「（キャメロン監督の）ドキュメンタリーも含めて携わった作品をこれまで多く見ているので、イベントに参加できて光栄です」とコメント。岩城さんは事前にメンバー3人で過去作品を見返したと明かし、「映像美はもちろんのこと、1人ひとりにプライドや守りたいものがあるという点に共感しましたし、その上で環境の重要性や自然の美しさを伝えていることが改めて素晴らしい作品だと感じました」と映画『アバター』シリーズを振り返りました。これに対して長谷川さんも、「子どもの時に見ると大人になって見たのでは感じ方も全然違いますよね」と共感した様子を見せました。

また、2022年に公開されたシリーズ2作目『アバター：ウェイ・オブ・ウォーター』について聞かれると、中村さんは「家族愛にもフォーカスされていて、人間として生きている自分たちにも似通う点があって共感する部分が多くあった」と話し、映像体験だけではなく、エモーショナルな感動のドラマへの没入体験に驚きを見せました。



■『アバター』シリーズに込められた、ジェームズ・キャメロン監督の環境メッセージに迫る！

続いて、『アバター』シリーズに込められたジェームズ・キャメロン監督の海にまつわるメッセージに迫るトークを展開。アバターの舞台となっている地球から遠く離れた神秘の星〈パンドラ〉の印象について聞かれると、岩城さんは「映像美から、パンドラが発するエネルギーをすごく感じていました。日頃から自然の写真を見るくらい自然の美しさが好きなので、地球にリンクする部分を感じながらパンドラの魅力に惹かれていました」とコメント。さらに、「空が凄く好きで、人生で少し悩んだ時は空を見て地球との繋がりを感している」と語り、素顔を明かしました。〈海をこよなく愛する監督〉について、山田さんは「ジェームズ・キャメロン監督は、撮影で巨大なプールや本物の海水を使うなど、海や水の脅威だけでなく自然の美しさを描くために一切妥協のないこだわりを入れている」と海を描く監督の凄さについて熱く語りました。最近海の美しさを感じた出来事を聞かれると「波打ち際に朝から夜まで撮影をした時ですね。波の高さや日光によって一瞬一瞬自然の表情が変わるので、メンバーとの写真より海の写真の方が多いです（笑）」と話すと、メンバーからも笑いがこぼれました。『アバター：ウェイ・オブ・ウォーター』を象徴する〈水はすべてをつなく、生まれる前も、死んだ後も〉というメッセージから中村さんは「アーティストにとって水は凄く大事なもので、お仕事で現場に行ったときは余った水を持って帰ったり、シャワーを出しっぱなしにしないなどは意識している」と、アーティストらしい一面を見せました。これに対し、長谷川さんは「実は大きな一歩より日頃からできる少しずつの意識がとても効果的である」と環境保全に対する小さな行動の重要性を語りました。

公開収録の最後には美しい海へのメッセージが込められた『アバター：ウェイ・オブ・ウォーター』特別映像が上映され、ゲストの3人もその迫力に魅了された様子。最新作『アバター：ファイヤー・アンド・アッシュ(原題)』への期待を寄せました。

■「スポGOMI特別大会 sponsored byアバター」開幕！ ゲストも参加し、23名11チームが10.81kgものごみを集める

2人1組で結成された各チームが、制限時間45分の中で規定エリア内のごみを拾い、その質と量をポイントで競う「スポGOMI特別大会 sponsored byアバター」。LIL LEAGUEの岩城星那さん・中村竜大さん・山田晃大さんの力強い選手宣誓が執り行われ、集まった23名11チームの参加者で「ゴミ拾いは、スポーツだ！」という発声とともに大会がスタート。各チーム笑顔で参加していました。

LIL LEAGUE 岩城さん・中村さん・山田さんもチームとなり参加し「こんなにゴミが落ちていたなんて」と驚きを見せながら、「ここにもあった！」と声をかけ合いながらゴミ拾いを進めました。



・ゴミ拾いを終えて、「一つ一つの意識が大きな変化につながっていくのでは」と実感

閉会式では結果発表と表彰式が行われました。優勝を飾ったチームには賞品の『アバター』グッズを贈呈。

優勝チームの参加者は「優勝できるとは思っていなかったのでも嬉しいです！」と喜びを語るとともに、イベントへの参加を通じて「いつもは気に留めていなかったゴミが多かったので、とてもいい経験になりました」と笑顔を見せました。

さらに岩城さんは、当日集まった参加者へ「日頃から意識して、まわりの人たちにも広めてほしいです」と温かい言葉を投げかけました。

今回のフィールドとなった有明。拾われた多くのごみはペットボトル・空瓶の飲料ごみやタバコの吸い殻などでした。実は海洋ごみの約8割は陸から川を伝って海に流れ出したものとされることから、海洋ごみを減らすには海だけでなく街でも活動することが重要。

ゲストと参加者23名は海のある街・有明で“スポGOMI”を通して、『アバター』のメッセージをアクションに変える体験をし、イベントは盛況のうちに終了しました。



実施概要

日時	9月16日(月・祝日) 13:30~16:00
場所	有明セントラルタワー ホール&カンファレンス
内容	トークイベント公開収録+スポGOMI体験
登壇者	長谷川ミラさん、LIL LEAGUE 岩城星那さん・中村竜大さん・山田晃大さん

『スポGOMI』について

今回の特別大会を開催した『スポGOMI』は、企業や団体が取り組む従来型のごみ拾いに、「スポーツ」のエッセンスを加え、今までの社会奉仕活動を「競技」へと変換させた日本発祥の全く新しいスポーツです。チームのメンバーと制限時間内にゴミを拾い、ゴミの量と質でポイントを競い合います。

<団体概要>

団体名称：一般社団法人ソーシャルスポーツイニシアチブ

URL：https://www.spogomi.or.jp/

活動内容：スポGOMI甲子園に関するイベントの開催、及び運営に必要な業務。

J-WAVE (81.3FM) 「START LINE」について

<週末>という言葉を超えて、金曜の夕方は1週間の終わりではなく 自分を探す旅に出るはじまりの時間を位置づけ！
みんなでシェアしていきます！

好奇心のおもむくまま、<すべき>より<したい>気持ちを大切に。

自分を変えるカギはきっと自分の心の中にある。それは新しい自分と出会うスタートライン。

金曜16時30分 番組はあなたと一緒に自分を探す旅を始めます。

【放送概要】

番組タイトル: START LINE

放送局: J-WAVE(81.3FM)

放送日時: 9月20日(金)・27日(金) 16:30~20:00(3時間半)

放送コーナー: NEW STYLE LAB (17:40~17:50頃)

放送形態: 生放送(一部録音)

ナビゲーター: 長谷川ミラ

【radiko】

放送はradikoアプリでも聴きいただけます。また、radikoタイムフリー機能で、オンエア開始後から1週間聴取可能です。

▼9/20放送回をradikoで聴く

<https://radiko.jp/share/?sid=FMJ&t=20240920163000>

▼9/27放送回をradikoで聴く

<https://radiko.jp/share/?sid=FMJ&t=20240927163000>

※オンエア開始から1週間聴取可能

映画『アバター』シリーズについて

「アバター」シリーズ3作目にあたる新作映画『アバター：ファイヤー・アンド・アッシュ(原題)』が2025年に公開へ。
「観る」を超える人類史上最高の映画「没入体験」。そして描かれる感動の物語—

全世界歴代興行収入ランキングで第1位（\$2,923,706,02/約4,267億円）、人類が生み出した全映画の頂点に立つ『アバター』（09）。そしてジェームズ・キャメロン監督のもう一つの代表作である『タイタニック』（97）を超え、同ランキングで第3位（\$2,320,250,281/約3,387億円）にランクインする偉業を成し遂げた『アバター：ウェイ・オブ・ウォーター』（22）。

映画館での最高の映像体験を常に追求し実現しながら、普遍的テーマの先にある人々を魅了するオリジナリティ溢れる物語を描き、全世界に届け続けるジェームズ・キャメロン。更なる広がりを見せる「アバター」シリーズの今後の展開に世界中が注目している。

劇場で映像を楽しんだ方も、まだ鑑賞できていない方も最高の映像技術を駆使した圧倒的な映像美が作りだす映画への没入感をディズニープラスの見放題独占配信でぜひお楽しみください。

【作品詳細】

映画『アバター』『アバター：ウェイ・オブ・ウォーター』

ディズニープラス独占配信中

映画『アバター：ファイヤー・アンド・アッシュ(原題)』

全米公開日：2025年12月19日

■監督・製作・脚本：ジェームズ・キャメロン

■製作：ジョン・ランドー

■出演：サム・ワーシントン/ゾーイ・サルダナ他

© 2024 20th Century Studios. All Rights Reserved.



イベント登壇者プロフィール



長谷川ミラ

1997年7月7日生まれ。TVや雑誌での活動をはじめ、J-WAVEの番組「START LINE」ではナビゲーターを務めている。社会問題などを自由に発信し「私」を表現する、新世代を担うオピニオンリーダー。クリエイティブチーム「株式会社 jam」、Z世代のコミュニティカフェ「UM cafe」二社の社長。



LIL LEAGUE

平均年齢17歳、ダンス・ボーカル・ラップをこなす6人組男性グループ。グループ名は、若い力と勢いをパイプに変えてほしいという意味合いの元、付けられた。2023年1月11日にシングル「Hunter」でオリコンweekly1位、Billboard2位を獲得しメジャーデビュー。夏には全国ホールツアーを完走し、年末には日本レコード大賞新人賞にも輝いた。



岩城 星那



中村 竜大



山田 晃大